

第 2 号様式

随意契約の内容の公表

担 当 部 課	上下水道部浄化センター	
契約締結年月日	令和 7 年 1 2 月 1 日	
修 繕 名	東部浄化センター監視制御設備整備修繕	
修 繕 の 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無停電電源装置用蓄電池の取替 長寿命鉛蓄電池（MSJ-200） 54 個 ・ 1-2 系 MLSS 計の取替 検出器：SOLITAX 変換器：SC4500 	
契約金額（税込）	金 9, 9 0 0, 0 0 0 円	
契約の相手方	株式会社日立ハイテクフィールドディング 中部支店	
根 拠 規 定	地方公営企業法施行令第 2 1 条の 1 4 第 1 項 <small>（該当する□欄に印をつけること）</small>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 第 2 号	その性質又は目的が競争入札に適さないものをするとき。
	<input type="checkbox"/> 第 3 号	障害者支援施設等により製作された物品の買入れ、役務の提供を受ける契約をするとき。
	<input type="checkbox"/> 第 5 号	緊急の必要により競争入札に付することができないとき。
	<input type="checkbox"/> 第 6 号	競争入札に付することが不利と認められるとき。
	<input type="checkbox"/> 第 7 号	時価に比して著しく有利な価格で契約を締結することができる見込みのあるとき。
	<input type="checkbox"/> 第 8 号	競争入札に付し入札者がいないとき、又は再度の入札に付し落札者がいないとき。
	<input type="checkbox"/> 第 9 号	落札者が契約を締結しないとき。
随意契約理由の説明 及び 契約相手方の選定理由	<p>当該蓄電池は、予期せぬ停電等の異常時に電力を供給し続けるためのものであり、現在、交換推奨時期である目標耐用年数を超え、非常時に稼働しない恐れがあるため交換する必要がある。</p> <p>また、MLSS 計は、浄化センター運転管理上欠くことのできない計装設備の一つであり、その計測精度も高度なものが要求されるが、現在、当該機器が経年劣化により故障している。</p> <p>これらの修繕に当たっては、浄化センターの運転に支障のないよう確実にを行うことができるものによって行われる必要があり、その契約内容の特殊性から競争入札は適さないため随意契約とし、設備の設計施工を行った株式会社日立製作所の保守業者である同社を選定した。</p>	

※ 契約内容についてのお問い合わせ先は、上下水道部浄化センターです。